薬局の視点で考え実践する SRHRをふまえた 包括的性教育

令和8年5月27日（水）19:00～20:30

薬局で薬剤師が実践する包括的性教育の啓発
国際セクシュアリティ教育ガイダンスの概要
日本の学校教育の中での性教育

宮原富士子（NPO法人HAP）

〈参 加 費〉HAP会員1,800円（2026年度HAPパスポート利用可）／非会員2,000円

◎日本薬剤師研修センター研修受講単位 1単位（申請予定）

日本薬剤師研修センターの研修受講単位は「薬剤師研修・認定電子システム（PECS）」にて交付されます。PECS登録をしなければ研修受講単位が取得できませんので、各自PECSへのご登録をお願いします。

＊研修受講単位は次の条件を満たした場合に取得できるものとします：①HAPシステム登録のメールアドレスにて参加すること、②研修参加時は登録した名前（フルネーム）を表示すること、③研修会への入室時刻・退出時刻のログ記録で参加確認を行うため、参加時間が規定に満たない場合や途中退出の場合は単位交付不可となること、④そのほか単位取得の必要事項を満たすこと。

お申し込みは HAP申込管理 システムから

【主催】特定非営利活動法人Healthy Aging Projects for Women(HAP)

女性の健康支援プロジェクトNPO法人HAPは、女性のライフステージに応じた健康管理と疾病管理（以下「ウィメンズヘルスケア」という）の改善とその向上を図るための情報を伝え、社会にウィメンズヘルスケアのあり方を提言し、その活動により女性のQOL向上に貢献する事を目的とするNPO法人です。